

2016年6月9日
在フランクフルト日本国総領事館

すりにご注意ください

夏の到来を間近に控え、いたるところでコンサート等の各種イベントが開催されています。他方、この時期にはスリ被害が増加傾向にあることから、被害に遭わないための対策を講じる必要があります。そこで今回は、ラインラント・プファルツ州トリアー市警察本部が紹介する「各種スリ対策」についてお知らせします。

【各種スリ対策】

夏はサッカーの欧州選手権のライブ中継やコンサート、フェスティバル、各種パーティーやショッピング等で賑わいを見せる一方、スリが多く発生する時期でもあります。

ライブ中継やコンサート等のイベントでは、多数の人が押し合い大騒ぎするといった混乱が生じ、あなたの近くに不審者が近づいてきても気がつきにくい状況になります。

その結果、買い物を済ませて支払いをしようとした時に、初めて財布や携帯電話といった貴重品がなくなっていることに気づくことになります。

よくあるスリの手口としては、わざと衣類を汚した後、被害者が汚れを落としている間に犯行に及ぶものや、地図を示すなどしながら道を尋ねるふりをする、あるいは両替を求めている間に盗む手口が挙げられます。

小切手やクレジットカードを盗んだ後、スリ犯は直ちに被害者の口座からお金を引き出そうと試みます。もし盗んだ財布の中に暗証番号が書かれたものが入っていたら、お金を引き出されてしまうこととなります。

その他にも、路上や店内、アーケード街等人が多く集まる場所ではスリが増加傾向にありますので、大切な財産をスリ被害から守るため、以下のことに留意してください。

- 必要以上の現金を持ち歩かないこと
- 支払いの際には、財布の中身を第三者に見られないようにすること

- 現金や貴重品は開け閉め可能なポケットに入れ閉じておくなどして肌身離さず携帯すること
- 貴重品を持ち歩く際には、肌身に付けられる物（ネックポーチやマネーベルト等）をうまく活用すること
- ハンドバックやショルダーバックは、身体の前に抱えるようにして持ち、上から手を添えること
- 財布や携帯電話から目を離さないこと
- 財布や携帯電話を買い物袋やショッピング・カート内に入れたままにしないこと
- 不審者の接触到気づいた場合、貴重品が盗まれていないかすぐに確認すること
- デビットカードやクレジットカード類と暗証番号を一緒にして持ち歩かないこと
- 不審者に気がついた場合、すぐに警察に110番通報してください
- さらに詳しく知りたい方は www.polizei-beratung.de 又は <http://s.rlp.de/AZa> へ